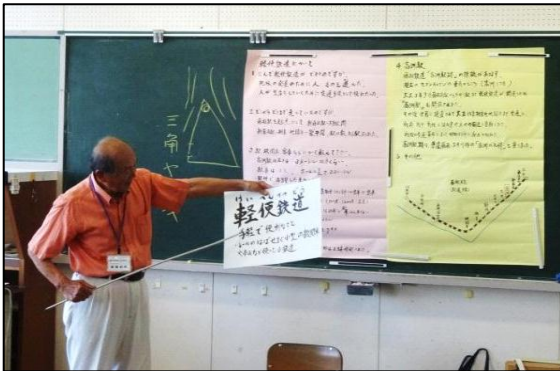


まなぶん通信

平成29年度
Vol.37

～ 高洲南小学校 ～

今回、紹介するのは、高洲南小学校の「高洲の歴史・軽便鉄道」について！
7月14日(金)の3時間目に3年生がお話を聞きました！
講師はコーディネーターの曾根さんとサポーターの八木さんです。



〈自作の模造紙を使って説明をする曾根さん〉



〈撮影した写真について説明する八木さん〉

昔の暮らしについて、50～70年前・30～40年前・10年前の3つの時代を比較しながら衣食住や遊びの変化について紹介をしました。

軽便鉄道について、鉄道ができた理由やどこを走っていたのか写真を見せながら説明しました。

※軽便鉄道とは、線路の幅が狭く、機関車や車両が小型の小規模鉄道のこと。1913年に藤枝大手・藤枝停車場間が開業し、その後相良まで開通した。(藤枝市観光ガイドより)



最後の質問時間では、①「なぜ軽便鉄道がなくなったの？」②「使われなくなった車両や線路はどうしたの？」という質問が出ました！

それぞれの回答は次のとおりです。

- ①→車での生活化や道路整備が進んだことで軽便鉄等の需要がなくなったから。
- ②→車両も線路もすべて解体された。

当時、鉄道が走っていたことに驚き、みんな夢中に聞いていました。
曾根さん、八木さん、貴重なお話をありがとうございました！